

豊明市教育委員会 会議録
「定例会 令和6年9月」

令和6年9月26日（木）午後1時30分、豊明市教育委員会9月定例会は、豊明市役所新館3階教育委員会室に招集された。

1 応招委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	青 木 睦	委 員	：	井 戸 貴 子
委 員	：	南 寿 樹			

2 不応招委員は、次のとおりである。

な し

3 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	青 木 睦	委 員	：	井 戸 貴 子
委 員	：	南 寿 樹			

4 欠席委員は次のとおりである。

な し

5 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	：	浅 井 俊 一	学校支援室長	：	山 田 秋 男
学校 教育 課 長	：	秋 永 亘 正	生涯学習課長	：	相 羽 敏 明
図 書 館 長	：	水 野 美 樹			

6 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（係長）石 川 拓 也、事務局（主事補）小 林 彩

本会事件は、次のとおりである。

報告

- （1）議会の議決を経ずに行った教師用教科書等の購入手続きについて
- （2）教育委員会後援申請について
- （3）教育委員会への寄附・寄贈について

その他

- （1）豊明市教員の多忙化解消プランについて

開会宣言 午後1時30分、9月定例教育委員会の開催を宣言。

会議録承認 8月定例会（8月22日分）の会議録について、承認する旨確認。

教育長 それでは、私の方から先回の定例教育委員会後の報告をさせていただきます。

数日前からようやく暑さが収まり始めました。一方で、大規模な自然災害が全国各地で発生しています。この辺りの地域であった大きな災害といえば、東海豪雨が思い出されますが、東海豪雨が起きたのが2000年なので、あれからもうすぐ四半世紀が過ぎようとしています。当時避難所だった沓掛中学校が水没してしまったことも、今思い出されます。

9月11日に臨時の校長会が開催されました。その他は、特に大きな催し物や、私が参加したものはなかったのですが、来年度に向けて、学校に行けない子どもたちにどうやって対応していくか、教育委員会のみんなで今考えております。フレンドひまわりの在り方も含めて、色々見直す時期に来ているのかなと思っています。また詳細が固まり次第、教育委員の皆様からご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、机上に、豊明市国際交流協会設立30周年記念事業のチラシが配付されています。もしご都合がつけば、参加をお願いいたします。多文化共生に関連して、一つ報告があります。NPO法人プラス・エデュケートさんの活動が認められ、博報堂教育財団から、博報賞という一番良い賞に選ばれました。11月に東京で授賞式があります。

私からの報告は以上です。今の報告につきまして、ご意見ご質問等がありますか。
(なし)

議事の経過

教育長 それでは議事に入ります。報告(1)「議会の議決を経ずに行った教師用教科書等の購入手続きについて」説明をお願いします。

教育部長 (資料第1号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 議会の議決を経ずに購入していたのは、合計で何冊分くらいですか。

教育部長 平成26年度については文書保存期間が経過し、書類を廃棄してしまっているため、冊数は不明です。令和元年度は教科書が1,517冊、指導書が2,237冊の合計3,754冊、令和5年度は教科書が1,497冊、指導書が1,953冊の合計3,450冊でした。

委員 1冊あたり1万円弱ということですか。

教育部長 教科書や指導書によって単価はバラバラです。

学校教育課長 紙の教科書等だけではなく、デジタルのものも含めてセットでの購入のため、値段はかなりバラつきがあります。

委員 豊明市だけでなく、近隣市町村も同じような状況でしたが、こういったことが色々な市町で起こっているのはなぜですか。

教育部長 地方自治法に基づき、どういう不動産や動産の購入に対して議決が必要かということをお各市町村が条例で定めていますが、動産の購入に関して、単価の高い物品を購入する場合以外に、個々の単価が低いものを積み上げて規定の金額になる場合も議決が必要なケースに当たるという認識が、おそらく全国的に欠けていたのではないかと思います。小さなものを積み上げたときに議決が必要なほどの金額に達するというパターン自体があまりないのかなと思いますので、そういった中で認識が甘くなり、他の市町村で事態が発覚した際に、自分のところも調べたら実は同じだったということが各市町でわかってきている状況です。

委員 金額を見ると、平成26年度で2,000万円をぎりぎり超えているため、その前の平成22年度購入の時は2,000万円に達しておらず、初めて平成26年度で達した時に、議決が必要なことに気づかずに購入してしまい、そのまま引き継ぎがずっとされてきたのではと思いますので、今回発覚した内容を踏まえ、今後しっかりと正しい事務の引き継ぎを行っていけば、再発防止できると思います。

教育部長 追認議決は今回が初めてということもあって、市全体として対策を考えており、財政の方で様式の中に金額に応じたチェック欄を設ける予定です。今後は今回のようなことがないように心掛けていきたいと思います。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして報告(2)「教育委員会後援申請について」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長 (資料第2号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして報告(3)「教育委員会への寄附・寄贈について」説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第3号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 豊明中学校、栄中学校に行く機会があったので、寄附された備品を見てきました。豊明中学校はすべてフリースクールに置いてあり、リラックスできる雰囲気になっていました。栄中学校では、子どもがゆっくりできるような部屋に置かれ、カラフルな備品も寄附されたので、教室の中が明るい雰囲気になっていました。各学校でいただいた物

を上手に使い、工夫して子どもたちの空間を作っていたので、とてもありがたい寄附だと感じました。一方で、豊明中学校のフリースクールの先生から、フリースクール開始にあたっては教室が渡されただけで十分な備品がなく、子どもが来やすい雰囲気づくりにとても苦労されたと話を見ました。今回の寄附のおかげで少し雰囲気づくりができたようですが、市からももう少しスピーディーに備品がほしいという思いを感じました。例えば、フリースクールの教室に電話がなく、子どもの安全面のこともあり、早く電話がほしいと言っていました。要望がある備品について、市として購入を考えていくべきではないかと思えます。

教育長 フリースクール開始時に、備品の予算を要求するか内部で協議しましたが、学校によってフリースクールの位置づけが様々ということもあり、今年度は1年間様子を見ましようということで、あえて予算をつけていませんでした。ただ、電話については来年度予算化する予定です。私が聞いている話では、学校に来られない子がフリースクールのみに来るというケースはほとんどなく、別室登校の子がフリースクールを行ったり来たりしているとのことなので、今すぐの電話設置は必要ないのではという結論になり、来年度の予算化を考えています。

委員 豊明中学校へ見に行った時にいた子は、完全にフリースクールにしか来ない子でした。そういう場合、本人や保護者との連絡のやり取りは、職員室ではなく、フリースクールがある階に直接繋がるようにした方が良く先生は言っていました。確かに、連絡をする時にわざわざ違う階にある職員室まで行くのも手間ですし、フリースクールにしか来られない子が電話してくる際、学校の職員室には掛けてこないと思えます。

教育長 豊明中学校のフリースクールはあまり利用されていない状況と聞いていましたが、現状はどうですか。

学校支援室長 現状はあまりしっかりと把握できていませんが、開設当初は別室登校に来ているメンバーが少しずつ来るような状態と聞いていました。

委員 学校としても、別室登校とフリースクールを少しずつ分けていきそうな雰囲気がありました。別室登校は、少し教室に行くことができる子や、学校に戻ることに少しでも前向きな気持ちがある子が行くという雰囲気があり、それを一切受け入れられず、学校から離れて家にいる子どもたちに再度連絡をして、フリースクールに来てもらっているという状況のようです。別室登校と共通でもいいので、フリースクールがある階に電話があるべきだと思いますし、早く実現すると良いなと感じました。

委員 教育委員会として、学校にお任せするだけではなく、もう少し現場の話聞く等して、状況を逐次把握した方がいいと思えます。

教育長 ご意見ありがとうございます。その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし) 報告は以上となりますので、その他に移ります。その他(1)「豊明市教員の多忙化解消プランについて」説明をお願いします。

学校支援室長 （その他資料①に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 行事だけでなく、職員会議の資料を作るのがすごく大変だと聞いています。また、年間指導計画や個別支援計画等、業務上作成しなければならない書類がやたらと多く、5年間ほど保存しなくてはいけないので、書類のチェックが大変だそうです。余計な文書作成に係るプレッシャーがストレスになっているという話をよく現場でも聞きますので、その点が反映できると良いなと感じます。

委員 採点ソフトがとても良いという声を聞いています。豊明市の学校から採点ソフトがない市町の学校へ異動された先生たちが、豊明市に戻りたいと言うほどだそうです。一方で、先生たちの思いとして、時間がかかるけれども減らしたくない業務もあります。何が本当に働き方改革になっていくのかということについては、現場の先生の声をきちんと聞くことが必要だと思います。また、資料の中で、欠席者への連絡は基本的に行わないと記載がありますが、どういうことですか。

学校支援室長 電話連絡は行わず、eメッセージを使って連絡するという意味です。

委員 すべての保護者がメールを利用できるようになっていますか。

学校支援室長 今はすべての方がメールができる環境にいると思います。

委員 心配なのは、生活保護受給家庭の方や、外国籍の方です。メールが送られても、外国籍の方たちがどの程度内容を理解できているのか不安です。以前、内容がわからず落ち込んでいるお母さんがいらっしゃいました。その辺りはどのように対応されていますか。

学校支援室長 外国籍の方については、メールを送った後、電話で問い合わせが来る可能性が高いので、電話が掛かってきた際は通訳が対応しています。全員に配付するものは翻訳されたものを配付していますし、緊急時は通訳から直接電話で連絡をしています。

委員 この多忙化解消プランについては、先生一人一人に周知されていますか。

学校支援室長 各学校の良い取り組みを紹介するために、校長を通して各先生に多忙化解消プランの資料が配付されています。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。（なし）では、次回の教育委員会の日程についてお願いします。

学校教育課長 （10月25日（金）午前10時00分から10月定例教育委員会を、1

1月19日（火）午後2時00分から11月定例教育委員会を開催する旨提出。）

教育長 その他にございますか。

図書館長 ここ2年クラウドファンディングを行っていますが、今年度が3年目の最後の年になります。今年度は、10月3日から12月31日までの期間で、目標額200万円を掲げ、南部公民館図書室に置く本の充実を目的に実施いたします。今チラシを作成中ですので、来月の定例教育委員会でお配りできると思います。

教育長 その他にございますか。

委員 9月13日に、市町村教育委員会研究協議会に参加してきました。前半が全体の行政説明で、後半が各分科会の協議という構成になっており、今回は不登校対策の分科会に参加しました。分科会での各市町の意見交換では、不登校が増えていることや、校内フリースクールを作っているといったことは、どこの市町でも同じ状況でした。各市町の取り組みも紹介され、例えば、子どもたちの睡眠を改善することによって不登校が減ったという事例を受け、スマートフォンの使い方を注意して睡眠改善に取り組んでいる自治体や、不登校の子の親同士のコミュニティを作って支援している自治体、先生方を支援するデータバンクを作っている自治体等、色々な取り組みがなされていました。分科会の資料を、他の教育委員の皆さんにも共有していただければと思います。

学校教育課長 後ほど共有させていただきます。

教育長 その他にございますか。（なし）

閉会宣言 午後2時33分、11月定例教育委員会の閉会を宣言。